



公益財団法人

大阪産業局

O.B.D.A.

OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY

ベトナム情報レポート（2022年2月28日）

（公財）大阪産業局 ベトナムビジネスサポートデスク
株式会社NCネットワーク

ベトナムでは1日の感染者数が10万人を超えるようになり、現地在住の日本人からも自分の知り合いで陽性者が出たという話をよく聞きます。陽性者との濃厚接触者になると1週間ほど自宅待機となりますが、ある日系工場では「家族で陽性者が出た」「最近会った人が陽性になった」等で濃厚接触者が急増し、通常半分程度の人数で工場を稼働させています。幸い、感染者の多くは軽症とのこと。感染者数は保健局に届出があった数を指しますが、簡易キットにより自分で検査し陽性となった人はほとんど保健局に届けておらず、実際は更に多い感染者がいると思われます。

そのような中、観光客の受け入れ緩和策が徐々に発表されています。3月中旬頃からベトナム・日本間の定期便運航が再開し、ワクチン接種証明書・陰性証明書があれば隔離無しで滞在できると予想されます。アセアン各国ではもっと以前に外国人入国の規制緩和を始めていましたので、ベトナムも遅れを取ってはいけないという雰囲気を感じます。

長い間、多くの実習生・留学生在が日本に入れない状況でしたので、諦めて他国へ申請をしたというケースも少なくないようです。実習生については、ベトナム人が日本で起こす事件の増加、受け入れ日本企業の待遇、日本へ行くために多くの借金を背負うシステムなど多くの問題があり、こうした状況が改善されなければ日本に行きたいニーズが更に減ってしまうことが危惧されます。